

専門医について

LSTR 療法学会は 2005 年より専門医、指導医制度を導入しました。

専門医は、LSTR 3Mix-MP 療法の治療技術が一定水準に達していることを本学会が認めた資格であり、指導医は LSTR 3Mix-MP 療法を歯科医師やコデンタルスタッフに指導出来る者を指します。

LSTR 3Mix-MP 療法には、口腔細菌学や内科的歯科治療など、歯学の基礎・臨床の広い知識と経験が必要で、高い知識と厳密な技術が求められます。

LSTR 療法学会の 3Mix-MP 法専門医・指導医認定基準（専門医認定制度規則に従う）

項目	説明
受験資格	<p>専門医；次の 2 項目を満たすこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 3Mix-MP 法実習セミナー基礎コースの受講者 ② LSTR 療法学会入会后引き続き 3 年以上経過した者 又は、CDRG 友の会入会后引き続き 5 年以上経過した者 <p>指導医</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 認定審議会の推薦を得た者
試験形式	<p>専門医</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 筆記試験（毎年 LSTR 療法学会学術集会の日程に行う。） ② 実技試験（毎年 LSTR 療法学会学術集会の日程に行う。） ③ LSTR 療法学会学術集会での成功症例のプレゼンテーション 1 回以上 ④ 成功症例の提出（術前、術直後、術後 1 年以上の X 線写真） ・内容は別に定める。 <p>指導医</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 試問
受験料	3 千円
認定登録	上記の試験の合格者に対し、LSTR 療法学会会長が LSTR 3Mix-MP 療法専門医、指導医認定書を交付し、指導医、専門医として登録し、オフィシャルサイト上に公開する。
認定期間	専門医は 5 年間とし、更新の際には手続きを必要とする。 LSTR 療法学会、CDRG 友の会の退会と共に資格を失う。
審査	LSTR 療法学会認定審議会が行う。
登録料	3 万円（専門医）

専門医認定試験要項

専門医の資格を得ようとする者は、専門医認定試験に合格しなければならない。

試験科目

1. 筆記試験および実技試験

- ①基礎問題：LSTR 3Mix-MP 法の施術にあたり必要な知識
- ②臨床問題

2. LSTR 療法学会学術集会での成功症例のプレゼンテーション

3. 成功症例の提出

症 例	症例数	提出資料
Save pulp 療法 ・ SOD の症例 ・ SEP の症例 ・ RSD の症例	3 症例 3 症例 3 症例	① X線写真フィルム ・ 術前 ・ 術直後、またはそれに近いもの ・ 術後 1 年以上経過し、治療が判断できるもの ② カルテの抜粋
LSTR 感染根管治療	3 症例	同上
歯髄壊死（壊疽）	2 症例	同上
NIET	2 症例	同上
乳歯の歯内療法 ・ SEP ・ Pul ・ Per	1 症例 1 症例 1 症例	同上
陳旧性歯根膜穿孔症例 又は陳旧性垂直破折歯	1 症例	同上
CR-Inlay 直接法 ・ II 級窩洞 ・ IV 級窩洞 ・ V 級窩洞	2 症例 2 症例 2 症例	① 術前 X線写真フィルム 術後 X線写真フィルム ② 口腔内写真 ・ 術前 ・ 術直後 またはそれに近いもの ・ 術後 1 年以上経過